



大幸薬品

2019年7月24日(水)

大幸薬品、中国江蘇総芸グループ 南通総芸社と  
中華人民共和国での衛生管理製品の事業展開に関するパートナー契約を締結  
～「空間除菌」の新市場の創出を通じ、中国社会での衛生対策への貢献を表明～

大幸薬品株式会社(日本国:大阪市、代表取締役社長 柴田高、以下、大幸薬品)は、2019年7月24日(水)、中国江蘇総芸グループ 南通総芸有限公司(中華人民共和国:南通市、董事長 咎聖達、以下、南通総芸社)と、中華人民共和国(以下、中国)での衛生管理製品に関する事業展開パートナー契約を締結することを発表しました。

中国江蘇総芸グループは、1987年に設立され、その活動範囲は幅広く、投資事業に加え、医薬、貿易、流通、金融、エネルギーなど多岐にわたる事業を展開しています。その傘下には今回の締結先である南通総芸社含め、上場企業6社を含む28社があります。大幸薬品では2017年7月30日より、南通総芸社と当社『クレベリン』に関する中国でのテストマーケティングを実施してまいりました。この度の南通総芸社とのパートナー契約の締結により、大幸薬品では中国江蘇総芸グループの幅広い流通チャネルを通じ、中国市場で衛生管理製品の本格的な市場展開を行ってまいります。また南通総芸社とは販売促進等を通じた協業を通じ、事業展開の拡大を行っていく予定です。

日本では衛生管理製品『クレベリン』が、衛生意識の高まりと共にその認知度が急速に高まり、一般家庭のみならずオフィスなど業務用でのニーズも拡大し、いまや国内での売上げは主力品である『正露丸』を超えるまでに成長しました。大幸薬品では『クレベリン』による「空間除菌」という世界初のイノベティブな概念を創造し、新市場を切り拓いてきましたが、この確かな実績をもとにグローバル展開の第一歩として、日本の人口の10倍以上を誇る中国市場において、「空間除菌」の新市場の創出を通じ、衛生対策への貢献ができればと考えております。中国では急速な経済成長に伴い、衛生意識が高まりつつあり、未病・予防対策に衛生管理製品をご活用いただくことで、セルフケアの実践の一助となればと願っており、特に妊産婦や子供、高齢者など感染リスクにさらされやすい方々にニーズがあるものと期待しております。

世界的には、感染症やパンデミックの脅威、薬剤耐性菌による院内感染への対策が急務になっており、こうした情勢を鑑みて大幸薬品では、二酸化塩素に関する安全性・有効性の研究を進める一方、各国の大使館等を通じて衛生対策としての支援活動にも取り組んでおります。2014年の西アフリカでのエボラ熱の大流行時には、ギニア共和国、リベリア共和国からの要請に対し、『クレベリン』を提供いたしました。大幸薬品では、来るべくリスクに備え、大学や研究諸機関と連携しながら、課題解決を担う製薬メーカーとして社会的使命を果たしてまいります。南通総芸社との強力なリレーションシップのもと、大幸薬品では、中国のお客様の快適な生活環境に寄与し、未来の健康長寿社会を支えるヘルスケアカンパニーとして、中国社会に貢献してまいります。

大幸薬品株式会社

〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル16階  
<http://www.seirogan.co.jp>



大幸薬品

News Release

## ■『クレベリン』について

『クレベリン』は 2005 年 4 月に販売を開始したウイルス除去・除菌・消臭製品ブランドです。『クレベリン』は、その主成分である二酸化塩素分子が空間に浮遊するウイルス・菌・ニオイを除去することに着目した製品で、特異的な酸化作用で、ウイルス・菌のタンパク質を酸化して構造変化させることで、その機能を不活性化すると考えられています<sup>(\*1, 2)</sup>

当社の特許技術で、溶液・ゲル中に長期間二酸化塩素濃度を維持し、二酸化塩素分子のチカラで、快適な居住空間をご提供します。空間に浮遊するウイルス・菌・ニオイを除去する置き型タイプと持ち運べるスティックタイプ、空間と物体のウイルス・菌・ニオイを除去するスプレータイプの製品を展開しています。



## ■大幸薬品(日本国:大阪市、代表取締役社長 柴田高)について

大幸薬品は、【「自立」、「共生」、「創造」を基本理念とし、世界のお客様に健康という大きな幸せを提供します】の企業理念のもと、1946年の創業以来の胃腸薬『正露丸』を中心とした医薬品事業と、2005年より始めた衛生管理製品『クレベリン』を主軸とする感染管理事業の 2 つを柱に事業展開しており、日本国内でのカテゴリートップシェア<sup>(\*3)</sup>を誇るブランド(胃腸薬『正露丸』、衛生管理製品『クレベリン』)を提供しています。お客様の健康への寄与を通じて、社会に貢献できればと考えております。

(\*1) Inactivation of influenza virus hemagglutinin by chlorine dioxide: oxidation of the conserved tryptophan 153 residue in the receptor-binding site, Ogata N. *Journal of General Virology*, **93**(12), 2558-2563, (2012).

(\*2) Denaturation of Protein by Chlorine Dioxide: Oxidative Modification of Tryptophan and Tyrosine Residues, Ogata, N. *Biochemistry* **46**, 4898-4911 (2007).

(\*3) 『クレベリン』:置き型 81.6%のシェア<2018年4月~2019年3月>。芳香・消臭剤の中でウイルス除去効果を謳っている製品内での販売額をもとに算出。

『正露丸』含む止瀉薬市場シェア 47.9%<2018年4月~2019年3月>。共にインテージ社調べによる。

<お問合せ先> 大幸薬品株式会社 広報部 TEL:06-4391-1191 E-Mail:press@seiroman.co.jp

大幸薬品株式会社

〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル16階  
<http://www.seiroman.co.jp>